

# 經濟論叢

第十九卷 第五號

---

プレハーノフのロシア

資本主義論(-)……………田 中 真 晴 1

日本海運業における減価償却の

生成過程(その二)……………高 寺 貞 男 20

独立採算制の歴史的地位……………上 島 武 45

シュマーレンバッハ原価計算

理論について……………野 村 秀 和 60

---

昭和三十七年五月

京 都 大 學 經 濟 學 會

## 記事

### 経済学部

○鎌倉昇助教は去る三十四年八月渡米以来、ニューヨークに滞在、国際連合本部において経済調査官として勤務のかたわら、アメリカ経済に関する資料の蒐集、金融制度の調査をなし、三十七年四月二十三日東京空港着帰学した。

### 経済学会

#### ○新入学生会員歓迎会

四月二十六日(木)午後六時→八時 於京大薬友会館

#### 執筆者紹介(掲載順)

田中 真 晴 京都大学助教授

高寺 貞 男 京都大学助教授

上 島 武 京都大学大学院学生

野村 秀 和 京都大学大学院学生

昭和三十七年度 京都大学経済学会大会

第一日 六月一日(金) 午後一時↓四時

公開講演会

於 法経第七教室

一、河上先生と経済学史

神戸大学 教授 古林喜染

一、自由主義経済を守る道

伊藤万株 株式会社役員 伊藤寛

一、近代化と企業家

京都大学 教授 堀江保蔵

第二日 六月二日(土) 午前十時↓午後五時

研究報告会

於 楽友会館ホール

一、古典派経済学における貯蓄と投資

甲南大学 助教授 溝川喜一

一、題未定

長崎大学 助教授 野木稔郎

一、日魯漁業株式会社経営史序説

東京水産大学講師 三島康雄

一、幕末維新の農桑構造の地域的比較

京都大学 教授 堀江英一

懇親会 午後六時より

同窓会第三回総会

一日時 六月三日(日) 午前十一時開会

(午後三時閉会の予定)

二場所 京都大学本部(時計台下) 大ホール

三次第

(1) 総会

(会務報告、会計報告その他)

(2) 懇親会

(ビール・パーティー、有志歓談)

(3) 余興

(狂言・茂山千五郎社中)